11.物質の成り立ちといろいろな化学式

<物質の成り立ち>

物質はそれ以上分割することのできない という粒子でできている。 種類によって質量や大きさが決まっている。

~記号~

水素 \rightarrow 塩素 \rightarrow ナトリウム \rightarrow 酸素 \rightarrow 硫黄 \rightarrow マグネシウム \rightarrow 炭素 \rightarrow 鉄 \rightarrow カルシウム \rightarrow 窒素 \rightarrow 銀 \rightarrow 銅 \rightarrow

いくつかの原子が結びついた粒子をという。

- 1種類の原子だけでできている物質を といい、
- 2種類以上の原子でできている物質を という。
- (2種類以上の物質が結びついて新しい物質ができる化学変化を いう。例. 鉄+硫黄=硫化鉄)

そして物質を原子記号で表したものを化学式という。

~化学式~

水素 \rightarrow H₂ 酸素 \rightarrow O₂ 塩素 \rightarrow Cl₂ 酸化銀 \rightarrow 酸化銅 \rightarrow CuO 水 \rightarrow H₂O 塩化ナトリウム \rightarrow アンモニア \rightarrow 硫化鉄 \rightarrow

<いろいろな化学変化>

化学変化→物質がもとの物質とは性質の違う別の物質に変わる変化 分解→1種類の物質が2種類以上に分かれる化学変化



…物質が酸素と化合すること。

これによってできた物質をという。

…激しく熱や光を出しながら酸化すること。

…酸化物から酸素を取り除く化学変化